



きよせだいじゅうしょうがっこう

児童数配付

清瀬市立清瀬第十小学校

校長 大谷 憲司

# 学校だより

第4号

令和2年 6月 9日

## 来週以降の学校体制について

校長 大谷 憲司

先週、今週の2週間、分散登校を行っています。おかげさまで子供たちは元気に登校し、授業にも熱心に取り組んでくれています。健康観察カードの提出や手洗いの励行についても習慣が定着してきました。保護者の皆様の御協力に心より感謝を申し上げます。

さて、本校ではこうした分散登校の状況や市教委の指導を踏まえ、来週以降、次の通り教育活動を順次再開することにしました。登校時刻や生活時程の変更など引き続き皆様に御協力をいただくこととなりますが、何卒よろしくお願いたします。

### 1 生活時程の変更について

#### (1) 1学期の生活時程

①来週以降、1学期一杯の生活時程は次の通りとします。

	月・火・木・金曜日	水曜日
時差登校①(AまたはB)	8:10~8:20	8:10~8:20
時差登校②(AまたはB)	8:20~8:30	8:20~8:30
健康観察・準備	8:30~8:45	8:30~8:45
1校時	8:45~9:30	8:45~9:30
2校時	9:35~10:20	9:35~10:20
中休み	10:20~10:35	10:20~10:35
3校時	10:40~11:25	10:40~11:25
4校時	11:30~12:15	11:30~12:15
給食	12:15~13:00	12:15~13:00
昼休み	13:00~13:15	
5校時	13:20~14:05	13:05~13:50
6校時	14:10~14:55	13:55~14:40
下校	15:05	14:50

②1学期中、クラブ、委員会活動は原則として実施しません。

#### (2) 時差登校について

本校は児童数が多く、昨年度までのように全校児童が同じ登校時間帯に集中すると、昇降口付近に密集状況を招いてしまいます。一方、分散登校の人数であれば、校門から昇降口までのスペースで3密を避けて待機し、昇降口に入れることが分かりました。そこで、本校では分散登校時のグループを生かし、グループごとに登校時間帯を変える時差登校を取り入れることにしました。

##### ①目的

登校時刻をグループごとに変えて、昇降口付近に密集状況を作らないようにすることで、児童の感染を予防します。

## ②実施方法

- ・週ごとに①（８：１０～２０）の時間帯に登校するグループと②（８：２０～３０）の時間帯に登校するグループを決め、児童はそれぞれの時間帯に合わせて登校します。
- ・登校後は、分散登校時と同じように、各学年の待機線上に並んで進み、昇降口から入ります。
- ・グループ分けは、分散登校で行ったＡＢのグループをそのまま使います。週ごとに時間帯を変更します。当面の間の予定は次の通りです。
  - ６／１５～１９（時差登校①はＡ、時差登校②はＢ）
  - ６／２２～２６（時差登校①はＢ、時差登校②はＡ）
  - ６／２９～７／３（時差登校①はＡ、時差登校②はＢ）以降、週ごとにＡＢを入れ替えます。

## ③お願い

児童が学校に到着する時刻を可能な限りそれぞれ①②の時間帯に合うようにさせていただきます。時間帯が前後どちらにずれても密集状況を作る可能性が出てまいります。御協力をよろしくお願いいたします。

## 2 給食について

来週から給食が始まります。概要は前号でお知らせした通りですが、本校における配膳を次のように行います。なお、６月１５日、２２日の週は教職員による配膳のため、児童が給食の配膳を行うことはありません。

### （１）６月１５日の週

市から配布される弁当容器にて配膳します。児童数との関係で、１、２年生は弁当容器にあらかじめ詰めてから弁当形式で配膳し、３年生以上は、各学級に担任＋１名の職員が入り、弁当容器にその場で盛り付けて配膳します。

### （２）６月２２日の週

全学年に担任＋１名の職員が入り、給食食器に盛り付けて配膳します。

### （３）６月２９日の週以降

通常の給食配膳に移行します。留意点は前号でお知らせした通りです。

## 3 今年度の水泳指導について

市教委からの指導により、今年度の水泳指導は行いません。夏季休業中の水泳指導も行いません。あらかじめ御了承ください。

## 4 フェイスシールドの着用について

市教委から教職員用、児童用のフェイスシールドが配布される予定です。本校では、児童、教職員共に、気象条件や必要性をその都度見極め、授業や給食配膳時など必要な時に着用させる予定です。

## 5 その他（御礼）

前号で御依頼した扇風機について、複数の御寄贈をいただきました。あたたかいお気持ちにあらためて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

なお、まだ御家庭に不用の扇風機がありましたら、引き続きぜひ御一報ください。